

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	プレイヤー演習 2	
科目基礎情報					
開設学科	スポーツ健康学科三年制	コース名	テニスコース	開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	60時間
単位数	2単位	授業形態	実技		
教科書/教材	必要に応じて配布				
担当教員情報					
担当教員	鷺田（テニスプロジェクト）久松		実務経験の有無・職種	有・S級コーチ　プロ	
学習目的					
テニスの大会に出場し活躍できる心技体を身に付けられるようにします。専門学校テニス大会及びJOPトーナメント（日本ランキング対象大会）のポイントを獲得するための必要な知識と基礎戦術を実戦形式で行い、技術面、精神面、体力面の強化を目的とします。					
到達目標					
選手としての基礎技術を進歩させ、技術面、精神面、体力強化を目指し、JOPトーナメント（日本ランキング対象大会）及び専門学校テニス大会で活躍するために必要な心技体を身に付けることを到達目標とします。					
教育方法等					
授業概要	選手活動するために必要な技術、体力、精神力を身に付けるための練習を行い、JOPトーナメント（日本ランキング対象大会）及び専門学校テニス大会に出場するための準備をします。雨天時は動画や世界トッププレイヤーのデータを用いて授業を行います。				
注意点	授業時数の4分の3以上出席しない者は単位取得をすることができません。15週目には実戦形式で授業理解度に関する評価を行います。				
評価方法	種別	割合	備　考		
	試験・課題	0%			
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 （口頭・実技）	70%	15週目に実戦形式にて評価を行う		
	平常点	30%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	目標の確認		目標のプレーや必要な技術の洗い出しを行います		
2回	プレシーズンの練習		グランドストロークを中心に必要技術と体力面の強化		
3回	プレシーズンの練習		ネットプレーを中心に必要技術と俊敏性の強化		
4回	プレシーズンの練習		サービス、リターンの強化と試合における第一局面の安定感を身に着けます		
5回	トップシーズンの練習		各個人のプレースタイルを確立させることができる		
6回	トップシーズンの練習		ネットプレーでポイントを決められるようにすることができる		
7回	トップシーズンの練習		サービスゲームとリターンゲームのプレーパターンの確立		
8回	トップシーズンの練習		試合直近の練習法とゲーム形式でのプレーの復習		
9回	プレシーズンの練習		試合実践においての改善点の洗い出し		
10回	プレシーズンの練習		個別の課題に対してメニューを考え実践します		
11回	プレシーズンの練習		個別の課題の修正		
12回	トップシーズンの練習		グランドストロークを中心にネットプレーまでのプレーを組み立てることができる		
13回	トップシーズンの練習		第一局面のプレーを組み立てることができる		
14回	トップシーズンの練習		プレー全体のイメージの融合		
15回	実技試験		実戦形式にて実技試験を行います		